

本づくり応援マガジン

ゆるり

昭和堂・ゆるりで
出版された本のご紹介

vol. 30



荒木幸史「幻想の秋」／1993／F50号変／アクリル・パステル

特集

Art Life II

アートライフ

● コスモス画家
荒木幸史の世界 コスモスは出会いの花

● 馬場史子画集 — 抽象画の世界 —

● 深川善次画集 — 古い民家に端座して —

● 長崎・幻の響写真真館 根本千絵

■ ギャラリー好風 展示会のご案内

■ Your Guide to NAGASAKI

■ 「英文観光ガイド長崎」長崎通訳研究会

■ 歌集「鄙に生きる」／金子金重

■ 歌集「筑後川」／辻 武男

■ 新刊・既刊のご案内

■ 記念誌シリーズ7

諏訪幼稚園開園七十周年記念誌



自費出版サロンゆるり

株式会社 昭和堂

「ゆるり」は長崎県内の主なコミュニティ
施設に無料で配布しています。

荒木幸史の世界

コスモスは出会いの花
ここに美しい虹をかける

コスモスの花を生涯にわたり描きつづけている荒木幸史さん。全国に二十七万人ものファンがいらつしやいます。その愛され続けられている理由はどこにあるのでしょうか。一九七八年に福岡市の画廊での個展以来、東京銀座の文藝春秋画廊をはじめ、現在でも毎年全国各地で個展を開催。画業四十二年を迎えられ、これまでの多数の作品集の中で触れられている作品への思いをご紹介します。



初めてのコスモス



1986(昭和61)年
コスモスファンタジー 荒木幸史画集

大地がキャンパス

〔荒木幸史(秋櫻)の世界〕
一九九六年刊より

一九三七年、長崎県諫早市生まれ。長崎に近い喜々津という寒村の低い天井の下で、祖母と二人きりの生活。育ての親である祖母は、本当に苦労を重ねた人で、ひとこと言うとも雨や嵐にもめげずに、ただひたすらに働いて働きぬいた人だった。いつの頃だったろうか。私はしきりに絵を描こうとしていた。平たくつづ

人生を変えた

アートシーン

く田舎の地面をキャンパスに、枝や小石を筆に、無性に何かを描き出そうとしていた。私は、時間を忘れて野の花や友の顔を描いていた。今思えばそれが絵画への第一歩だった。

一九七四年、南九州を旅していた私は、宮崎県の生駒高原へ足を延ばした。夏の終わりの秋風が心にしみいる季節。夜明けだった。目の前にはコスモスの群生が風に揺れ、波を打っていた。ひろいひろい空の下、地平線から射す光に輝きわたる壮大なコスモスのウェーブ。いつしか何枚も何枚もスケッチを重ねていた。

そして多くの 方々との出会い

コスモスを描き、各地で個展を開催し、十年目にして初めての画集を出版することができました。詩は各務章先生(かぐみあきら) (日本現代詩人会、九州女子高校長) です。先生より「荒木さんのコスモスは、花を描きながら、花の向こうにひろがる透明な『愛』を描いている。



1985年秋 佐賀にて

コスモスは中国では『想思花』とも呼ぶ。あい寄る二つの魂を意味している。」と評価してくださるとともに、素晴らしい詩が、それからの私にとって新たな意欲を生み出させていただくこととなりました。

人生とは本当に不思議なものだ。旅に出た時、私は失意のどん底にあった。仕事に失敗し、転職を余儀なくされていた。好きな絵も諦めざるを得ない挫折感の真っ只中で、私はこの生涯のモチーフに出逢った。旅から戻った私は、慣れない勤めの傍らコスモスの絵を描くことに没頭した。

一九八八年「荒木幸史画集Ⅱ」出版。序文を書いていただいた子ども服メーカーファミリアの創業者の一人である故坂野惇子(あつこ)さんより「野辺に咲くコスモスは、雨風に打たれ厳しい試練を受け、一夜にして無残な姿になる時もあります。すが、挫けずに折れ曲がったところから、自力で立ち直ろうとする姿が健気で頼もしい。荒木幸史さんの絵には、この花をこよなく愛されている心が通っていいいしれぬ感動を覚えます」とお言葉をいただきました。当時神戸市のファミリア系列の異人館でコスモス展を何度も開催させ



各務 章氏



2008(平成20)年
折りⅡ



1996(平成8)年
荒木幸史「秋櫻」の世界



1988(昭和63)年
荒木幸史画集Ⅱ



2003(平成15)年
荒木幸史画集(1975~2003)



1998(平成10)年 第1刷
秋櫻物語



2001(平成13)年
コスモス讃歌 梓書院

ていただきました。
(今秋には坂野惇子さん
モデルにしたNHK
朝の連続テレビ小説
「べっぴんさん」がはじ
まるそうです)
音楽評論家で作詞
家の湯川れい子さん
とは一九九一年、東
京銀座「文藝春秋画
廊」での展示会から
です。湯川さんより、
「先生の絵はとって
も華やかなコスモス
なのに、どこか寂し
くて、それでいて暖
かくて深くて、見て
いるだけで人恋しく
なってくるから不思
議です。亡き母との
思い出もよがり、あ
あこのコスモスは彼
岸の花だと思ったの
です」。そして共感
が共鳴を呼び、湯川
さんとは二〇〇二年
には、詩画集「折りⅡ」
を発売。好評を得て
二〇〇八年に「折り
改訂版」を出版して
います。
ほかに、小さき



昇地三郎 氏／1994年 福岡玉屋にて



湯川れい子 氏／1991年 東京銀座にて

は小さきままに、折れたる
は折れたるままに、コスモ
スの花咲く。で有名な昇地
三郎博士(しいのみ学園理事長
で百七歳でお亡くなりになる、
仙台の知己さとう宗幸さん、
数えきれない方々との出会
いがあり、今日があります。
コスモスは出会いの花、
これからも多くの良き出会
いがありますように。

「コスモス花宇宙館」二階に
常設されている「荒木幸史
コスモスミュージアム」
今秋開館二十年を迎えます。



花のコスモス、宇宙のコスモス、
そして絵画のコスモスを一緒に楽
しめる素敵な場所です。諫早市に
寄贈された作品等が二十数点常設
されています。

◎コスモス花宇宙館

長崎県諫早市白木峰町八二ハ一

TEL〇九五七一一三九〇〇三

入場無料・毎週月曜日休館

(月曜日が祝日の場合は火曜日休館)

読者プレゼント

素敵なコスモスの

オリジナルカレン

ダー。抽選で五十名

様に差し上げます。

はがきでゆるり宛に

お申込み下さい!!



これからの個展

■久留米市

岩田屋三越久留米店

新館四階催事場

九月二十八日(水)～十月三日(月)

■佐世保市

佐世保市博物館島瀬美術センター

十月二十日(木)～十月三十日(日)



私は、絵には、説明をしない、理屈を言わない

馬場史子画集 2016

Baba Chikako

作品名は、作品を眺めながら、後で選びます。なくてもよいですが、見る人にきっかけを提供して、イメージを共有する作用があります。受け手の反応に委ねています。

ばば ちかこ

一九四三年 長崎県雲仙市生まれ
一九八九年 油絵教室入門（米村昭彦氏に師事）
一九九〇年 第三十五回長崎県美術展覧会入選
（以後第四十三回展まで毎年）
一九九三年 第四十一回光陽展入選
（以後第六十四回展まで毎年）
二〇〇〇年 光陽会会員
二〇〇二年 第五〇回記念光陽展 古郷賞
二〇一六年 現在 光陽会会員



判型: 250×250mm
頁数: 122頁
製本: 上製本／非売品

私は、絵には、説明をしない、理屈を言わない、ポスターのようなメッセージはいらないと考えています。絵は、言葉ではなく、絵の具や、いろいろな材料を使って表現するものです。白いキャンバスに色を置く、色を広げる、色を重ねる、色を組み合わせる、を繰り返します。物の形にこだわらずに、色と色が響きあって、形と線とマチエールが心地よくなれば納得の出来上がりです。

- 1 ひとりの時間
2002 / F130 / 162.0×194.0cm / キャンバス / 油彩 / 第9回長崎新美術展
- 2 夕暮
2006 / F100 / 130.3×162.0cm / キャンバス / 油彩 / 第54回光陽展
- 3 予感
2000 / F8 / 38.0×45.5cm / キャンバス / 油彩

- 4 早春
2016 / F100 / 130.3×162.0cm / キャンバス / 油彩 / 第64回光陽展
- 5 景 (Ⅱ)
2007 / F130 / 162.0×194.0cm / キャンバス / 油彩 / 第55回光陽展
- 6 Let it be
1999 / F130 / 162.0×194.0cm / キャンバス / 油彩 / 第7回長崎新美術展

- 7 休日
2000 / F80 / 112.0×145.5cm / キャンバス / 油彩
- 8 街
2012 / F100 / 130.3×162.0cm / キャンバス / 油彩 / 第60回光陽展
- 9 旅の日 (Ⅱ)
2004 / F30 / 72.7×91.0cm / キャンバス / 油彩

深川善次画集

佐賀県美術教育界の重鎮
深川善次先生の生涯にわたる作品が、画集として刊行されています。

昭和二十二年より現在にいたるまで、三九〇点が網羅されており、作品を通しての素晴らしい人生の軌跡がみえてまいります。



秋日(実相院) F100 1994年



2014年3月14日好生館にて



美術館の秋 F100 1997年



吉祥天(観世音寺) F100 2008年



33歳 自画像 F8 1957年



秘話 学徒出陣 F30 1990年



古園の佛 F80 1970年

判型…A四判
頁数…一五六頁
製本…並製本
非売品



2015 H27. 3. 29 撮影

一、私は大正十三年、農家の次男として生まれました。少年の頃から絵が好きで、家にいた農耕馬の「泉号」を毎日描き、楽しみ遊んでおりました。

一、昭和十六年十二月八日、日本はアメリカを敵として太平洋戦争へ。私は大詫間小学校に訓導として勤務中の時、佐世保海兵團に入隊しました。

一、海軍予備学生受験、合格により魚雷艇搭乗員に命ぜられて、米軍の九州上陸作戦を見据え、決死の覚悟で猛訓練の毎日でした。

一、日本の本土は敵機の空襲によって、首都も焦土と化して、遂に無条件降伏。私は崩れる心を強く持ち直し、学校の美術科教師を志して夢であった東京高等師範学校（現在の筑波大学）に学びました。

一、山梨県甲府高校教諭、佐賀大学附属中学校教諭、佐賀東高校教諭、佐賀西高校教諭、佐賀医科大学（現佐賀大学医学部）兼任講師、佐賀大学美術科教授、定年後、九州女子短期大学教授を務めました。

一、現在は老齢になり、中央の画会から身を引きましたが、佐賀美術協会展に出品させていただいています。

（深川善次画集序文より）

長崎

Nagasaki
Hibiki Shashinkan
Ide Denjiro

幻の響写真館

井手傳次郎と八人兄妹物語

根本千絵

「ガラス乾板」つてご存じですか？「響写真館」つてご存じですか？昭和二年から十八年までの十六年間だけ、今の長崎市片淵にあつた伝説の写真館。女学生たちも「ヒビキ」での記念撮影が憧れでした。二〇〇枚もの貴重なガラス乾板を焼き付け、その中から家族の写真を中心に掲載。傳次郎の孫がおじ・おばから聞き書きした、戦争に向かう時代を生きる人々の暮らしぶり。愉快で破天荒な兄妹の心温まる物語です。



井手傳次郎・梅子と八人の子どもたち／昭和18年



響写真館全景

【ゆるりインタビュー】

今回の本を出版するに至ったきっかけを教えてください。

こんにちは。千葉県我孫子市から参りました著者の根本千絵です。
私の母・井手夏木は昭和三

年長崎片淵町で生まれましたが、ちょうど昭和二年に父親つまり私の祖父にあたる井手傳次郎が片淵町、現在長崎バプテスト教会があるところに「響写真館」を開設しました。お弟子さんやお手伝いさんが何人もいて、一時はすごく繁盛した写真館だったようです。

母は昭和二十年、活水女学校の学徒動員で、大橋の三菱兵器軍事工場に通っていたのですが、八月八日だけ足におできができて休暇を貰って、家族の疎開先、佐賀県多良に帰っていたので奇跡的に原爆を免れました。でも母は助かった自分を責めていたのか、原爆のことをほとんど子どもに私には話しませんでした。母は二〇〇五年に亡くなったのですが、入院している時、オレンジの原爆手帳を実家の



写場にて／井手夏木

引き出しで初めて見つけて、それに入市被曝十七才と書いてあつてショックを受けました。それで母が亡くなった後、十七才の少女が家族と疎開せずにどこにいたのか、大好きな長崎の失われた風景の中で何を思ったのかを、おじ・おばたちに聞き書きして、母が語らなかった物語を辿り始めました。

本の内容を紹介してください。

この本は姪の私がおじ・おばたちを順番に訪問してインタビューしていくうちに、少しずつ響写真館や当時の長崎の様子がわかっていくという聞き書きの構成になっています。おじ・おばたちの誰も現在は長崎に住んでいないので、最初は記憶が曖昧だったので、話が話しているうちに本人



判型:B5判／頁数:255頁
製本:ガンダレ製本
定価:2,000円(税別)

●取材 | 編集 | 文=根本千絵 | blogかんからかんのかあん |
●発行者=根本千絵 | kankarakan114@gmail.com
●ディレクション=山崎加代子 | design hehe |
●デザイン=山崎加代子 / 馬場テディ | ひとやすみ書店 |
●印刷 | 製本=昭和堂 | 850-0875 長崎市栄町6-23-2F
TEL095-828-1790
[ご注文は直接お電話でもお申し込みいただけます]

たちがどんどん思い出して、
どんどん元気になっていくの
ですね。(笑) インターネットの私
のブログに「長崎八人兄妹物
語」というタイトルで順次公
開していったので、それをプ
リントして送ると、誰の話の
ここが間違っていると、細か
く修正し、父親が撮影した写
真もそれぞれたくさん持って
いるので、写真や資料を次々
に私に送ってくれるのです。



仮装した子供たち / ガラス乾板のネガ



仮装した子供たち / 焼付写真

五男・徹生は片淵町の地図
や響写真館内部の見取り図を
書いて送ってくれました。小
学生だった徹生はたった十二
年しか片淵町に住んでいない
のですが、すごい記憶力で地
図はだいたい正確なようです。
この前、山田洋次監督と吉永
小百合の『母と暮らせば』と
いう映画が公開されましたね。
あの映画のディレクターの方
もネットで徹生の地図を見つ
けて、二宮くんのモデルの一
人、土山秀夫さんも片淵に住
んでいらしたので参考にした
とおっしゃっていました。

ともかく井手家の子どもた
ちがそれぞれ個性的で愉快な
エピソードがたくさんあり、
思わず笑ってしまう家族の物
語です。九十年代八十代のおじ
やおばたちが、この本を楽し
みに待っていていました。
思い出効果で百才まで、ます
ます元気になることを願って
います。

貴重な写真も 残されているんですね

二〇〇七年から取材を始め
ましたが、大阪に住んでいた
長男の桃太郎が二〇〇八年に
亡くなった後、桃太郎が保管
していたガラス乾板、ガラス
のネガが小さいダンボールに
五箱も発見されたのです。ガ
ラスのネガなんて、私も見る



原子爆弾中心地 / 遊ぶ少女たち
昭和22年8月15日



浦上教会 / 礼拝 / 昭和3年頃

のは初めてだったのですが、
一、三〇〇枚近くありました。
それを美術写真のタケミ・アー
トフォトさんが焼き付けてく
ださいました。その写真を一
五〇枚以上今回の本に使用ま
した。まだ一般家庭にカメラ
がない時代なので、こんなに
たくさん家族スナップが残っ
ているのは貴重だと思います。

また、桃太郎が終戦後一年
目の夏に活水の美術の教員と
して復帰した頃に爆心地を撮
影した写真を、四男・泉が送っ
てくれました。これもブログ
で公開したところ、ピースバ
トン・ナガサキの調仁美さん
という方が長崎でも公開され
ていない貴重な写真だから、
ぜひ展示させて欲しいとお会
いしたこともないのに長崎県
美術館でやった写真展で展示
してくださいました。今回は
その写真を、原爆資料館に寄
贈しました。

本が出る前から、 長崎のネットワークが あったんですね。

そうですね。二〇〇九年に
長崎新聞の女性記者の草野さ
んが私のブログの『長崎八人

兄妹物語』を長崎新聞で紹介
してくださり、その時、響写
真館のお弟子さんの娘さんが
グラフィック・デザイナーで
取材したことがあると山崎加
代子さんを紹介してください
ました。何度かメールでやり
とりして東京で山崎加代子さ
んとお会いする機会があり、
その場で血の繋がりを感じた
というか、意気投合して、以
来長崎の姉のように仲良くさ
せていただいています。今回
は、「デザインへへ」の山崎
加代子さんが、ご自分の父親
の師匠である井手傳次郎の写
真に惚れ込んで、甥のひとや
すみ書店の馬場テディさんと
レイアウトやレタッチ、印刷
に細心の神経を払って、長い
時間をかけて創ってください
た渾身の写真集になりました。
長崎の女性たちのノリと気迫
はすごいですね。(笑)

「モッテコイ！がんばら
んば」って圧倒されて、やりっ
ぱなしの私もどうにか出版に
辿りつけた感じです。祖父の
井手傳次郎や母も、まさか孫
が響写真館のお弟子さんや長
崎の人たちとコラボして、本
を出すなんて思ってもいな
かったでしょう。

第31回

木の実会 木版画展

11月3日(木)～7日(月)
10時30分～18時(最終日17時)



「春の富貴楼」 永石 征彦

会員のこの一年間の作品を展示いたします。
皆様方のご指導、ご感想をお願いいたします。

風景を描くグループ

第7回 友美会展

10月27日(木)～31日(月)
10時30分～18時(最終日17時)



「銀杏並木」 野上 藤江

風景が好きで楽しんで描いている仲間です。
第7回目のグループ展を開催いたします。ご高
覧、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

第22回 キルトサークル

ベアーズ・ポー作品展

12月1日(木)～5日(月)
10時30分～18時30分(最終日17時)

毎回作品展に足を運んでくださるお客様、
おしゃべり、笑い声の絶えない教室のみんな
に感謝の気持ちで今年も開催いたします。

生徒さん募集中

浜の町教室

長崎市銅座町6-16
いりえビルお花屋さん3F
TEL090-3014-8530

教室に併設してショップを開店しています。
USAコットン・国産YUWA生地・先染め布を
始めパッチワーク用品を取り扱っています。
開店時間 10:30～16:00
(定休日 第1・3金・土、毎週日曜日)



「あこがれのフィードバックを繋いで……」 小江 孝子



2011年の東北大震災以降、
毎年行っているボランティア活
動で、今年はティディベア150
体を11月末に送る予定です。

アートギャラリー

好風

展覧会で一緒にアートな時を楽しみませんか。

入場
無料

昭和堂ギャラリー
Showado Gallery KOFU

好風

貸
ギャラリー
お申し込み
受付中

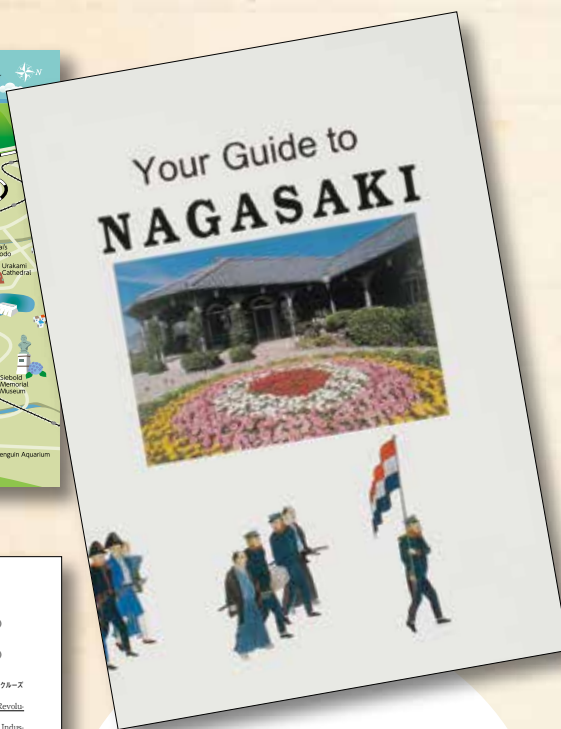
TEL.095-821-1240
FAX.095-823-8740

〒850-0875 長崎県長崎市栄町6-23 昭和堂ビル2F
<http://www.showado.co.jp>

※駐車場がございませんので、付近の有料駐車場をご利用ください。
※展示会は都合により変更の場合もございますので事前にご確認のうえ、ご来場お願い申し上げます。



英文観光ガイド長崎 ハンドブック発刊 長崎通訳研究会



■ 判型: B6判 / 頁数: 64頁
製本: 並製本

600円(税込み)

長崎市内の主要書店、ホテル、
原爆資料館、大学生協などで
販売しております。

但し、ゆりりでの販売は
いたしておりません。

PLACES OF INTEREST

GLOVER GARDEN グラバー園

Perched on Minamiyamate hillside overlooking the harbor is Glover Garden, which is Nagasaki's foremost tourist attraction.

Following the end of the national seclusion in 1859, Nagasaki was opened to free trade with foreign countries and merchants of various nationalities flocked to the city. The successful merchants built Western-style mansions, some of which still stand at the original sites and convey the exotic atmosphere of the 19th century.

Glover House, built in 1863, is the oldest remaining colonial style building in Japan and in 2015 it was placed on the World Heritage List.



Glover House

For reservation phone: 095-895-9300
(3) Takashima Kaifu Koush Co., Ltd.
Cruising fee: ¥2,100 plus ¥300 (when landing is permitted)
For reservation phone: 095-895-8591
(4) Seaman Shokai Co., Ltd.
Cruising fee: ¥2,100 plus ¥300 (when landing is permitted)
For reservation phone: 095-818-1105

NAGASAKI BAY CRUISE on the KANAMORI 長崎湾クルーズ船めぐりクルーズ

Nagasaki Bay Cruise and Sites of Japan Meiji Industrial Revolution

1859
From the ship guests can see several sites of Japan Meiji Industrial Revolution that include: (1) Gant Castle/Lever Crane, (2) Makajima No.3 Dry Dock, (3) Kongo Repair Dock, (4) Glover Garden.

Operated by Yamana Kaikan Co., Ltd.
Cruising fee: ¥2,000
For reservation phone: 095-822-5243



Glover Garden

長崎通訳研究会 のみなさん



"Your Guide to NAGASAKI" was first published in 1985 and was revised with updated information in 1990, 1994, 2000, 2003 and 2007. All editions were very well received. Things keep changing. It is important to cope with the changes and to provide the latest possible information to readers. This seventh edition is newly revised and published to meet this demand. Photographs were also changed, from black-and-white to full-color.

We hope this pocketbook-style guidebook will be useful not only to foreign visitors but also to Japanese who serve as guides in tours of the city and environs for international goodwill.

We are very grateful to John Anderson of Kwassui University for his great assistance in reviewing this guidebook.

Editors: Nagasaki Association of Interpreters

長崎通訳研究会は、一九八一年に発足し、会員数は二十名ほどです。
主なる活動はこの「英文観光ガイド長崎」を数年おきに改訂出版したり、外国の方をスピーカーに招いて視野を広める会を催しています。

長崎を訪れる外国人観光客はちろんのこと、英語で長崎をガイドしている方や、英語学習の友にと利用していただいています。また学会などで長崎を訪れる外国人のためにと大学関係でもご利用いただいています。

手軽なポケット版ガイドブックとしてご利用頂ければ幸いです。

短歌集

「ひのくに」「あすなろ」同人で、日本歌人クラブ会員である著者の第二歌集です。昭和二年生まれ。県北の田平町の町議会議員を長きに務めるとともに農業にいそしみ、その日々を詠んだ。

第一歌集「口笛」で平成十七年県文芸協会賞を受賞している。平成二十二年佐世保短歌連盟新人賞、二十五年ひのくに新人賞を受賞。

本編は、平成十九年より二十七年にわたる約五百首を紹介している。

序文をひのくに県支社長で佐世保短歌連盟名誉会長だった故福岡定美氏が書いています。(以下全文紹介する)

金子金重さんは、わたしより二歳年下。敗色濃厚な終戦間際に、敢えて旧海軍の幹部練習生として入隊している。ちょうどその頃はわたしも、

死闘を繰り広げていた沖縄を指呼の間に臨む宮崎沿岸に、固唾を吞んで待機する師団の一兵卒だったから、やや大げさながら、日本陸海軍の最期を見届けた中の、いま生き残っている一握りの数に入る二人と言える。

しかも、縁が深いことに、その七十年後のいま、同じ短

町議員などを長く勤めて、老いたいまも町の有力者であることに変わりはない。

わたしが顧問を務める短歌会「ひのくに」に、そんな金子さんが入会されて来て、さらに、わたしの佐世保の勉強会の会員になつてもらったりして、交流は一気に深まった。その歌風は、素朴さをべー



鄙に生きる

金子金重 歌集

私は百姓だから土臭い歌が多い、したがって歌集名は「鄙に生きる」といたしました。

判型：四六判／頁数：244頁
製本：上製本／非売品

手をおくる

◎農業も四捨五入さるるご時勢を五に入りたくて稲の種播く

◎喰うぶんの米は作れといひ吾まつ先かけて日々を働く

◎彼岸会に読経と法話ききながらいち日だけの善人である

ば孫もあろうに恋ひとつせず

◎物を煮る庫裏の匂いがいつまでも座禅のわれを無我にはさせず

◎納屋の壁へ正の字おおくのこりおりたぶん俵を数えし印

◎稲妻のほしければ蟬らしずまりてまた鳴きいずるまでの山道

◎遅く植えはやく穂の出る不思議さを言うひとへ教う品種がちがう

信仰心の篤いひとだから、それにちなむ佳品も多く、その他、賑やかな家族関係の歌、農業関係のいわば産地直送の歌など、視座の広さはもとより、心の照りかげりの深さを感じさせる歌集になっていると思う。

とまれ、日本最西端平戸からの発信が、九州はもとより広く中央にまで届くことを心から願って、このあたりで擱筆したい。

(佐世保短歌連盟名誉会長)

歌という道の同行者でもあるのだ。金子さんの歌歴はまだ二十年そこそこだが、でもすでに、この「鄙に生きる」が第二歌集ということだから、重ねて来た研鑽の密度は、決して人後に落ちるものではない。

そして、わたしなどと違って、社会的な地位が高いひと。

スに、日頃のあらゆる環境に目を配る視野の広さが持ち味と言える。海や田畑に囲まれて歌材は豊富だし、口語を生かしたりしての幅広いモチーフが、読み手を飽きさせない。すこし作品を引いてみよう。

◎キイパーのトレセンうかると孫の言う意味解せねど拍

◎息子へのつもりでお帰りと応えしがいまの只今は孫の声なり

◎村祭りの四年に一度の当番も八十路は疲る神に言えねど

◎調髪をすませるたびに裏がえし客を座らす床屋の座布団

◎軍帽の兄のうつしえ常なら

歌集 筑後川 辻武男

筑後川のほとりに生まれ育った作者。文学青年であった作者の原風景すなわち原点がそこにある。短歌と出逢って五年、「愛」と「自由闊達な精神」をもって、自己表現の可能性を追求してゆくであろう作者の第二歌集である。―長崎歌人会会長 上川原 緑―

いづぞはやせずばと思ひ今朝詠みぬ

家出息子の〈父〉との和解

つやつやとむらさき光る蟹のあり、

勇者を目ざす少年の夢

自由なる水の流れよ筑後川

ここより私の旅の始まり

わが古稀を祝ふ朝に寒蟬の

筑紫恋しと啼きそめにけり

いまはただ遠くにおいて霞みゆき

父とも母とも思ふ筑紫次郎よ

葦の葉をエツに変へしとふ大師あり

伝説なれど徳の俤ばる

※葦に似た川魚筑後川に棲息



判型: 四六判
頁数: 210頁
製本: 上製本
定価: 2,160円(税込)

深紅の薔薇〈バグマン〉こそ花の精辺りを

払ひ咲きさだまりぬ

花識るは愛することとさりげなく

教へてくれし妻の夏バラ

わが妻は百万本の薔薇咲かす

愛の人なり 永遠にあれ

薔薇栽培に益虫らしき青蠅螂

妻微笑みて励ましてをり

バラ虫を殺すおゆびをグリーン・サム。

英語なりけり楽しからずや

※みどりの親指 つまり園芸の才

懐かしき喇叭の曲に蘇へる

カルディナーレの白き豊満

BBに恋し、CCに魅せられ、MMに痺れし

青春の日のはるかなり

インディアンが悪人とされし日ジョン・ウェイン

燦然と輝く大西部

五年ほど前の正月の或る朝、やっと退職時の疲れが取れたのか、私は作歌を始めました。そして二月の第一週の朝日新聞の長崎版に私の二首が載りました。嬉しくて小躍りしたくなったほどでした。朝日紙には、それから今日まで四十首ほど載せて頂いております。更に、短歌を始めて二年で第二歌集を出版することが出来ました。私家版でしたが、これが長崎県文芸協会賞を受賞いたしました。

この受賞のころ、〈屹立する一行の詩〉と言う短歌の惹句に出会いました。この俳句でもなく川柳にも当てはまらないキャッチフレーズにはすっかり参りました。惚れ込んだのです。それから四年、第二歌集をこうして世に問うことが出来ました。

歌集名は『筑後川』です。

この歌集に詠われる大河に対する私の思い入れには大変深いものがあります。私は、私の育った生活環境を辿り、筑後川が〈愛の河〉であるとの認識を再確認し、人生に對しより積極的な態度を獲得し、モーツァルトの、ある種の音楽に窺える〈自由闊達な精神〉で生きようと思いました。

このような大河への思いと、それによってもたらされた〈自由闊達な精神〉を一切合財この作品に投入したつもりです。



小歴

昭和20年福岡県大川市に生れる。
九州大学大学院文学研究科英文学専攻修士課程修了。
長崎大学教育学部助教授（英米文学担当）、
平成16年退職。
上川原紀人氏に師事。現在、日本歌人クラブ会員、
あすなろ編集委員、日本ジョン・スタインバック協会会員。
朝日新聞歌壇（県版）年度賞（優秀賞）受賞
あすなろ新人賞受賞。



出版本

ここでご紹介する出版本は、
サロンゆるりまでお気軽に
お問い合わせください。

2016年9月現在

田村 玉鈴
—墨色の千変万化に
魅せられて—
●4,860円



根本 千絵
●2,160円



英文観光ガイド長崎
ハンドブック
長崎通訳研究会
お問合せ先 電話〇九五—八二—五四八四
●600円



歌集 筑後川
辻 武男
●2,160円



キラキラ
人生を輝かせる
たった5つの大切なこと
ごまなみ
●1,620円



自分史ノート
「自分史のススメ」
ゆるり書房
●864円



神様からの贈りもの
幸夏 涼
●1,296円



きくちゃんの詩
ひらた きくよ
●1,296円



Vol.2
きくちゃんのうた
ひらた きくよ
●1,620円



長崎を描いてさるく
松林 重宗
●2,160円



松林重宗水彩画集
松林 重宗
●3,240円



英文法徹底詳述集
1冠詞編
一宅 仁
●3,024円



身体にたのもう！
植田 成文
●1,944円



取材記録
土肥原弘久
●2,160円



昭和20年8月
長崎市地図
出口 輝夫
●540円



塩飽史
江戸時代の公儀船方
吉田 幸男
●2,700円



もう一人の少年使節
ドランド
青山 敦夫
●1,200円



たゆたう(二)～(十)

松本 風作 ●各1,028円



(二)



(三)



(四)



(五)



(六)



(八)

本の内容はホームページでもご案内しています

自費出版サロンゆるり

検索



新刊紹介

昭和堂・ゆるりで
つくりました本の紹介

句集 忘れ潮

柴田 弘子

- 判型:四六判
- 頁数:108頁
- 製本:上製本
- 定価:非売品



エッセイ集

かけがえのない日々

田添 京子

- 判型:A5判
- 頁数:128頁
- 製本:並製本
- 定価:非売品

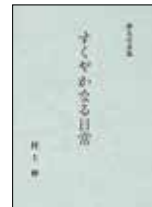


俳文写真集

すくやかなる日常

村上 伸

- 判型:A5判
- 頁数:70頁
- 製本:ガンダレ製本
- 定価:非売品



長崎史料叢書

(第十二集)

長崎近世文書研究会

- 判型:B5判
- 頁数:264頁
- 製本:無線綴じ製本
- 定価:非売品



かきつばたの面影

松角 節子

- 判型:A5判
- 頁数:50頁
- 製本:ガンダレ製本
- 定価:非売品



自費出版サロンゆるり限定企画

プレミアム自分史

Premium Personal history

自伝を書き記し、感謝の気持ちを皆さんに伝えたい・・・
代々伝わる貴重な歴史を一族史としてまとめておきたい・・・
苦難の経営史を子や孫に伝え残さねばと思っている……

など思っているにも忙しくてまとめる時間のない貴方に朗報です。

プロのライター&編集者&カメラマンが貴方をサポートし、
インタビュー形式による自分史・一族史・経営史・記念誌等の制作を致します。

プレミアム自分史はここが違います

- 1 プロのライターによる、インタビュー形式なので、原稿を執筆されることがなく作ることができます。
 - 2 執筆・編集・レイアウト・撮影など弊社が行ないますので、原稿づくりに手間どらなくて済みます。
 - 3 読んでいただきたい方々へ向けて、読みやすい文章に仕上げます。
 - 4 冷静な視点で自分史を制作しますので、偏りの少ない良い本が出来ます。
 - 5 完成後の配本・発送業務までいたします。
- 詳しく知りたい方は、
ゆるりへご相談ください!!

電話095(828)1790
担当 小川、神尾まで



NBC
ラジオ

斉藤絹子の
モーニング
サプリ

『昭和堂笑顔のレシピ』

毎週金曜 あさ10:35より

放送中
きいてネ!!

あなたの本や
作品をラジオで
ご紹介します!!



諏訪幼稚園は今年十月で開園七十周年を迎えられます。現在記念誌を作成中ですが、本紙にてその一部をご紹介します。

神さまいらっしやる幼稚園

理事長 池田 剛康

諏訪幼稚園は「神さまいらっしやる幼稚園」として宮司

菅 貞幸様（昭和

二十二〜三十七年）

が終戦間もない昭

和二十二年、荒廃

した街並みと物資

の不足する中で、

懸命に生活を営む

氏子の皆さまのお

子様をお預かり

し、幼児教育をしっ

かりとすることが、将来の日

本と長崎を復興する大きな力

になることを信念に開園。自

然環境に恵まれた諏訪神社の

境内を開放し、楽しく遊び、

よく学び、清く明るく正しい

心を養う幼児教育を行ってき

ました。この信念を基に、開

園から今日までに多くの卒園

児を世に送り出し、七十年と

いう大きな節目の年を迎える

ことができました。

これを機に、「神さまいらっしやる諏訪幼稚園」の開園の信念に立ち返り、更なる発展のために決意を新たにするとこ



開園式 昭和22年10月15日



第69回ともえ・まつ組卒園記念 平成27年度



今振り返って、諏訪幼稚園で私が得た最も大きなものは、郷土を誇る心だと思っています。おくんちのお下りやお上りに参加し、運動会では龍踊りを披露したりと、諏訪幼稚園でしかできない経験を通して長崎の文化が私の中に根付いていったように思います。また、神社で行

誇りと豊かな情操を育むことを大切にしてきました。当園は、諏訪の森の四季折々の自然を丸ごと保育に取り入

九十三の階段にもめげず元気に通う偉大な親子と、使命感に燃え、一人ひとりの子どもの心に寄り添い、何事も一生懸命

記念誌紹介シリーズ⑦

「神さまいらっしやる幼稚園」の信念を心に

学校法人 諏訪幼稚園

諏訪幼稚園 開園七十周年記念誌

私は、縁あつて三十五年前に主任教諭として奉職、園長として三十一年余。お諏訪の大神様のご加護と森に囲まれた環境の中で、神社の諸行事に参列し、神を敬い、思いやりと感謝の心を、又、神社のお祭りや施設での茶道等、日本の文化に触れ、日本人としての

れ、園外保育や菜園活動、クッキング等の原体験から、発見や感動の場を与え、創造性や豊かな感性、生きる力を培うことを願い、環境を整備し、保育内容の充実と教師の質向上に努めて参りました。お陰様で、神様に導かれ、私が最も誇りに思っていますことは、丈夫な心とからだは「自分の足で歩くことから」と、雨季の雨の日、滝のように流れる長坂を、夏の猛暑の中、百

に保育を楽しむ教師であります。この環境は、親子の絆を深め、子どもたちの心のよりどころ、心のふるさととして、豊かな感性や生きる力の源になつていることを確信し、長年、保育に携わるものとして穂希な事だと思つています。七十周年の大きな節目を機に「鎮守の森を保育の庭に」の願いを心に刻み、保育の原点を見極めながら、日々、子どもたちに感動を与えられるよう、更に、保育の充実、実践に勤めなければならないと思つて

卒園生の言葉

福島 聡
(日元四三回卒)



茅の輪くぐり



おくんちおとも



諏訪荘での茶会



節分豆まき

諏訪幼稚園ならではの年中行事は心の教育、素直で感謝のこころを育む

最後に、皆様のたくさんの思いが伝わってくる記念誌ですので、多くの方々に読んでいただきたいですね。

70年のあゆみ



学校法人 諏訪幼稚園

判型: B5判
頁数: 140頁
製本: 並製本
非売品



ブラームス ドイツ・レクイエム

悲劇的序曲

長崎県合唱連盟・長崎交響楽団
合同演奏会

第88回 長崎交響楽団定期演奏会



指揮

三河 正典



ソプラノ

松本 佳代子



バリトン

今井 学

合唱：長崎県合唱連盟／管弦楽：長崎交響楽団

平成28年

12月23日 **金祝**

開場13:30 開演14:00

長崎ブリックホール 大ホール

入場料 指 定 席：2,500円 / 一般自由席：2,000円

学生自由席：1,000円
(高校生以下)

お問い合わせ 長崎交響楽団事務局 TEL 095-820-1029 FAX 095-832-6570

あなたの想いを 本にしませんか

『ゆるり』とは、囲炉裏の意味。

囲炉裏を囲むように、皆さんで集まっていたける空間に…
との願いが込められています。

和の雰囲気を感じられる空間で、ゆっくりゆるりと、
本づくり談義に花を咲かせてみてはいかがでしょうか。



賑橋電停そば
ファミリーマートより
入って左側すぐ



自費出版サロン

ゆるり

TEL.095-828-1790

FAX.095-823-8740 <http://www.showado.co.jp>

〒850-0875 長崎市栄町6-23 昭和堂ビル2F

昭和堂ギャラリー

好風

TEL.095-821-1240

本づくりと展示会同時にできます！
貸ギャラリーお申し込み受付中

毎年十二月にテレビ・新聞等で報道される「今年を象徴する漢字一文字」

清水寺 森 清範貫主

直筆の書が入手できます。



直筆による
額入り色紙と
清水寺の古材より
作られた
数珠のセットで
六〇,〇〇〇円

国宝・本堂の柱9本に根継
森貫主が「魂」と墨書施す



国宝・本堂と奥の院など重要文化財建造物八棟の「平成の大修理」を進めています清水寺で平成二十五年八月から九月にかけて、本堂柱九本の「根継」が行われました。本堂の柱でも最も太い柱の根元の腐食部分を切り取り、新しい櫓柱を継ぐもので、九月十九日にはその一本に森清範貫主が墨書銘を施し、本堂を支える柱に感謝し大修理に思いを込めました。

大修理は京都府教育委員会によって平成二十年の馬駐と本坊北総門の修理から始められ、同三十年に本堂桧皮葺屋根葺き替えを完了する計画で進められています。

根継は伝統的な修理工法で、本堂外陣の柱九本に施しました。寛永十年（一六三三）に再建されて以後、長年の経過で柱の根元が土を被って、虫や湿気で腐食し中が空洞化して

いたため、根元を平均六十センチ、長いものでは九十センチ切り取って、新しい柱を継ぎました。継いだ後、「千切」を打ち込み、ずれないように根継しました。

森貫主の墨書銘は、九月十九日に根継の柱一本に行われました。ヘルメット姿の森貫主と一山僧侶が舞台東側の工事通路から床下の工事現場に入り、本堂正堂が建つ石垣にまで進み、根継する櫓柱を前にして法要を営みました。根継の柱は直径約八十センチもある太い柱。墨書銘を施すにあたって森貫主は柱を慈しむようになでてから、「魂 平成大修理 平成二十五年九月十九日」と書きました。

森貫主は傍らの腐食し切り取られた柱も愛惜感じ得ない様子で眺めながら、この間の本堂修理を克明に追跡記録しているNHKの取材に「三百八十年間、ありがたうという気持ちと永年支え続けてきた柱に感動した。根継の柱は二百年も三百年もかかって成長し、これから見えな

いところで三百年も四百年も本堂を支えることになる。木の命を感じ、ここにすべての魂が凝縮しているという思いで書かせてもらった」と話していました。



●お問い合わせ・お申込みは

茶道具
有限会社 日向屋 向一郎

長崎市諏訪町9番5号
TEL 095-822-3868
FAX 095-822-7874
携帯電話 090-4487-4819

長野 向一郎